

TOTTORI RYOKUSUI DAYORI

とっとり 緑推だより

NO.10

2002.3 発行

社団法人 鳥取県緑化推進委員会

〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地鳥取県農林水産部林政課内

TEL 0857-26-7416 FAX 0857-21-6215

会員の現況平成13年12月末現在 正会員 131名 賛助会員 183名 特別会員 1名

第6回通常総会の開催

とき 平成14年2月22日（金）

ところ 鳥取市：ホープスターとっとり

平成14年度（第6回）通常総会を、会員102名の出席のもとに開催されました。

村田実理事長のあいさつの後、議長に三朝町吉田秀光町長を選出し、平成13年度事業報告及び収支決算、平成14年度事業計画及び収支予算について審議され、いずれも原案どおり可決、承認されました。



21世紀は「森林の世紀」と言われており、本年は「21世紀は森林の世紀・緑の募金で森林のルネッサンス！」をスローガンとして、全国で緑の募金への呼びかけなど多様な活動が実施されています。

私どもも、一人でも多くの皆様に参加の輪を広げて、人と森林が共生する心豊かな「緑のボランティア文化社会」の構築に向けて、積極的に貢献していきたいと考えています。



平成14年度“緑の募金”運動

- 募金運動期間 春期 平成14年3月25日(月)~5月31日(金)
秋期 平成14年9月2日(月)~10月31日(木)
- 募金目標額 31,000,000円

山や街にみどりあざやかな春が訪れてきました。

緑は私たちに安らぎと、潤いをもたらし、未来への活力を与えてくれます。

この大切な緑の森林・環境をみんなで守り育てる“明るく豊かな未来のふるさとづくり”に参加しましょう。

春の募金運動の初日（3月25日）には、副理事長ほか鳥取市長、倉吉市長、米子市長、緑の少年団、鳥取県連合婦人会、森っ子俱楽部、等の皆様の協力をいただき、鳥取・倉吉・米子駅前で通勤、通学途中の皆様に募金への協力を呼びかけ広報活動を実施しました。

“皆様の暖かいご協力をお願いします”



平成13年度緑の募金結果

1 募金目標と実績

(単位:円)

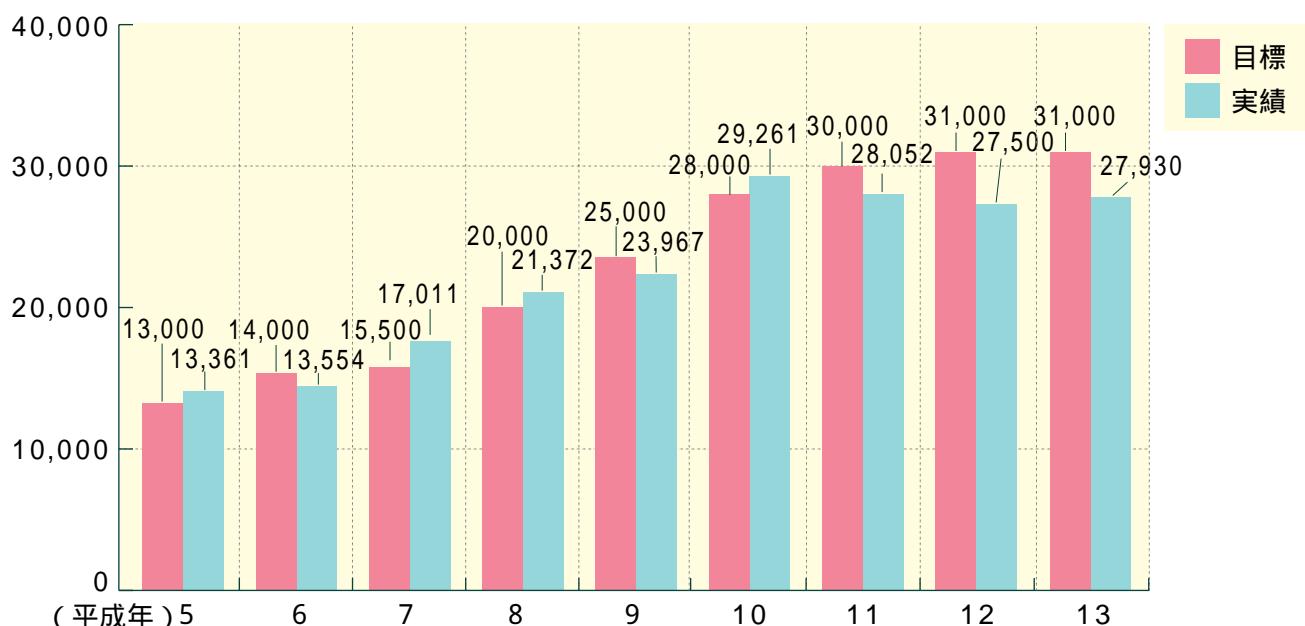
区分		平成12年	平成13年	伸び率(%)
目標額		31,000,000	31,000,000	100.0%
実績	春期	27,321,427	26,352,852	96.5%
	秋期	178,204	1,577,432	885.2%
	計	27,499,631	27,930,284	101.6%
達成率		88.7%	90.1%	

2 募金内訳

(単位:円)

区分	平成12年		平成13年				伸び率 B/A × 100
	全額A	比率%	春期	秋期	計B	比率	
街頭	1,087	4.0	903	17	920	3.3	84.6
学校	2,678	9.7	2,516	33	2,549	9.1	95.2
家庭	14,816	53.9	16,356	380	16,736	59.9	113.0
企業	1,686	6.1	1,778	78	1,856	6.7	110.1
職場	5,061	18.4	3,489	233	3,722	13.3	73.5
その他	2,172	7.9	1,311	836	2,147	7.7	98.8
計	27,500	100.0	26,353	1,577	27,930	100.0	101.6

3 緑の募金年度別推移



事業紹介

県内各地で活躍するボランティア団体

皆様から寄せられた「緑の募金」は森林・緑を守るため各地に活用されています。

募金で守ろう緑と環境.....

緑の募金による鳥取市女性の森グループの活動

鳥取市女性の森グループ

鳥取市女性の森グループは平成9年3月からとつとり出合の森の一角に「女性の森」として、植樹や下刈りなどを行ってきましたが、今年は県内では珍しい木のナナミノキを植樹する事にしました。

ナナミノキは九州や四国に自生するモチノキの仲間で、成長が早く6月には薄紫色の花をさかせ秋には赤い実を付ける美しい木です。

女性の森グループは、市民が久松山系で見つけたことで、鳥取でもこの木が育つことを知って、鳥取市林業振興協議会と協力し緑の募金交付金を利用して高さ3.5㍍のナナミノ木9本他カンツバキ、サツキなどを植樹しました。

会員は、多くの人に緑を楽しんでもらうためこれからも活動を続けていくことを誓いました。



“魚つき保安林”再生へ

鳥取県漁業士会



漁場環境を守る“魚つき保安林”の再生活動に取組む漁業関係者らが昨年秋に植樹した苗木の育成のため、下草刈りを実施した。

「豊かな漁場環境は森林の再生から」を合い言葉に、鳥取県中部漁業士会の呼びかけで、地元の漁師をはじめ県漁協婦人部、県や関係団体など約80名が昨年10月植樹した1,400m²の岬の斜面一帯に密生したササやクズなどの雑草を草刈鎌で丁寧に刈り取った。

参加者は「木を育てるには植えた後の手入れが大切。魚つき保安林を再生させるには何十年もかかると思うが、将来の大漁に向けて力を合せよう」と呼びかけていた。

森林浴でリフレッシュ

米子市行造林地での枝打ち体験

米子市は、県西部地区を流れる日野川源流域の西伯・日野・日南町に229haの山林をもち、木材の生産・環境の保全・水源かん養林育成等のためスギ・ヒノキ・マツの造林を行っています。

今年は、日南町上萩山字新田山の市行造林地において、小学生からお年寄りまで約90名の参加を得て、平成2年に植栽したスギの枝打ち及びいたけ採取体験を実施しました。

市民の方に森林の保持する諸機能、水源かん養林の重要性について再認識していただくことができ「森林の中で心地よい汗をかき、とてもさわやかに感じた。」と好評でした。



緑の少年団海外研修

「カナダ 大自然体験」

このたび、カナダ・アルバータ州・ヒントンにおいて8月12日から18日までの7日間実施された「カナダ大自然体験」海外研修は、すばらしい自然環境の中で団員、指導者総勢43名がカナダの森林少年団員、指導者50名の方々との交流を通じて、国際感覚を身につけるとともにこれから緑の少年団活動に有意義な経験となった。

ヒントン市長、森林少年団指導者代表の方のユーモア溢れる歓迎の言葉、森林火災消火隊、自然保護研究に携わっておられる方の野外講話、野生動物の姿、雄大な山々をバックにしたホット・スプリングの温泉プール、ジャスパー国立公園の大氷河、カナディアンロッキーの山脈等、見るもの・聞くもの・体験するものすべて初めてのことばかりで、緑の少年団員は時間の経過が実感出来なかつたのではないだろうか。

参加団員それぞれ、改めて自然保全の大切さと、人と人の温かな心のつながりの大切さを実感したことでしょう。



記念写真



今回の研修で何を学び、何を体験するかの説明を受ける



ヘリコプターの装備及び消火機材の説明を聞く



植樹の説明を受けロジポールパインを植樹



ケリーパスター湖のキャンプ地で夕食の料理をする少年団員



研修所内にバービーピーバーを先頭に代表者による記念植樹
(北海道からのライラック)

鳥取県緑の少年団参加者

石見西小学校緑の少年団	北垣 明日香
日野上小学校緑の少年団	木下 大
鳥取県指導者	森原 和美

事務局だより

平成13年度 国土緑化、育樹運動ポスター原画コンクール

出品点数 小学校 47点 中学校 92点 計139点

このコンクールは、昭和25年に戦後の国土緑化運動の一環として、全国植樹祭、緑の羽根募金運動とともに始まり、今年で52回を数えることになりました。今回は、全国から5万9千点を超える作品が寄せられ、各都道府県より推薦を受けた397点を対象に、中央審査会において審査され48点が入選し、このうち2点をそれぞれ国土緑化運動ポスター、育樹運動ポスターとして全国に配布されます。

本県より6点出品したところ、福部村立福部小学校2年、前田加衣さんの作品が入選し、「国土緑化推進機構理事長賞」を受賞されました。



平成14年度イベント紹介

2002年グリーンセンチュリーキャンペーン！

いつ 平成14年9月22日（日）

ところ 鳥取県立倉吉未来中心

講 演 緑百年物語 新井満（芥川賞作家・環境映像プロデューサー）

活動発表 みどりの少年団

コンサート 芹 洋子グリーンセンチュリーコンサート

入場整理券 800円（緑の募金へ繰入）

鳥取県植樹祭

森林のめぐみ感謝祭

いつ 平成14年4月27日（土）

いつ 未定

ところ 東伯郡大栄町西高尾

ところ 未定

平成15年用国土緑化運動・育樹運動標語募集!!

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育樹の普及啓発に関するポスターに使用する標語を募集します。

標語の内容

- 簡潔で語調がよく、国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・育成または環境緑化意欲の高揚を強調したものであること。
- 創作に限ること。

締め切り 平成14年9月末日

その他

- 入賞作品の著作権は国土緑化推進機構に帰属します。
- 国土緑化運動及び育樹運動ポスターに使用する作品については、必要に応じ一部修正を加えることがあります。

緑の募金決算報告

平成13年度緑の募金特別会計収支決算書

(単位：円)

収入科目	金額	摘要	支出科目	金額	摘要
緑の募金	27,930,284	緑の募金	森林整備等	17,409,900	募金事業交付金等
雑 収 入	6,445	預金利息	資材購入費	2,995,891	募金資材費
繰 越 金	1,068,932	前年度繰越金	募金活動費	2,985,594	募金活動宣伝費
			中央交付金	1,309,403	国土緑化推進機構等
			繰 出 金	2,700,000	一般会計へ繰出
			予 備 費	0	
合 計	29,005,661		合 計	27,400,791	